

【AKT 秋田テレビ 2024 年度第 8 回放送番組審議会】

秋田テレビの 2024 年度第 10 回放送番組審議会（江島清彦会長）が 3 月 25 日開かれた。今回は通常の自社制作番組の合評は行わず、出演タレントの女性トラブルに関連する一連の「フジテレビ問題」に対して思うことをテーマに、この件の報道に接して感じたことなどについて意見交換を行った。

委員からは、「人権侵害の問題は、社会的に非常に大きくなっていると感じた。」「実際、フジテレビだけの問題なのか疑問に思った。テレビ局は同じような問題を抱えているのではないか。」「初動体制にかなり問題がある。」「被害者の心のケアなど、会社全体で対応できるような体制があればよかった。」「視聴率第一主義が、このような問題を生み出したのではないか」「会見を見ていて、社会的抹殺の助長、惻隠の情の無さを感じた。」「秋田テレビは、会見を受けてすぐプレスリリースを出したのは、社内外への不安を取り除くという点でよかった。今後のコンプライアンス体制をいかにして機能させていくかが課題。」などの意見があった。また、「今回の問題を自分たちの問題として捉え、多様性や違う意見を受け入れる体制作りが必要。」「第 3 者委員会を受けて、フジテレビの復活に期待したい。」など今後に期待する意見も寄せられた。